

◆ 今週のコメント

- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が2例(10歳未満女性, 30歳代女性)(第49週追加報告分)あり, 本年の累積報告数は76例となっています。京都市では, 肺炎球菌ワクチンを定期接種として実施しています。詳しい情報については, 下記URLを御参照ください。
 - 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期的予防接種について(保健医療課ホームページ)
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000171591.html>
 - 京都市が実施する定期的予防接種について(子どもの予防接種)
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000130799.html>
- ・ 梅毒の報告が2例(50歳代男性, 20歳代女性)(第49週追加報告分含む)あり, 本年の累積報告数は47例となっています。梅毒の感染経路や治療, 予防等に関して「梅毒に関するQ&A」としてまとめられていますので, 以下のホームページを御覧ください。
 - 厚生労働省「梅毒に関するQ&A」
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html
- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は17.36(729例)となり, 過去5年平均値を依然として大きく上回る状態が続いています。全国の定点当たり報告数では20.89と警報レベルの「20」を超えました。手洗いの励行などにより感染を予防しましょう。予防方法等詳細については下記URLを御参照ください。
 - 保健医療課ホームページ「感染性胃腸炎に注意!!」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000046226.html>

◆ 今週のトピックス: <インフルエンザ>

- ・ 京都市におけるインフルエンザの定点当たり報告数は3.51(242例)となり, 前週の1.91(132例)よりも増加して, 本市過去5年平均値を上回る状況が続いています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類: 結核 6例(肺結核 3例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 2例)うち喀痰塗抹陽性 1例
【1月以降の累積報告数 329例(肺結核 173例, その他結核 75例, 潜在性結核感染者 81例)うち喀痰塗抹陽性 82例】
- ・ 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 2例(第49週追加報告分)【1月以降の累積報告数 76例】
- ・ 五類: 梅毒2例(早期顕症)(第49週追加報告分1例含む)【1月以降の累積報告数 47例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	3.51	242
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	17.36	729
	② 咽頭結膜熱	1.17	49
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.14	48
	④ 流行性耳下腺炎	0.86	36
	⑤ RSウイルス感染症	0.48	20
眼科	流行性角結膜炎	0.00	0

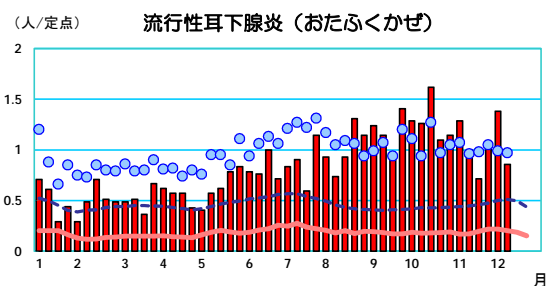
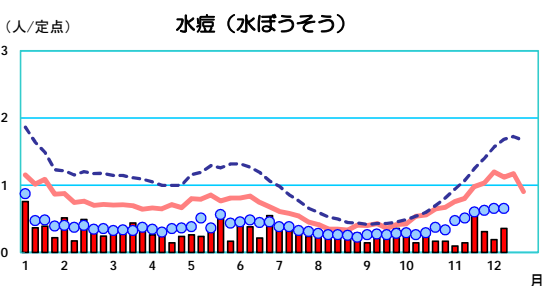
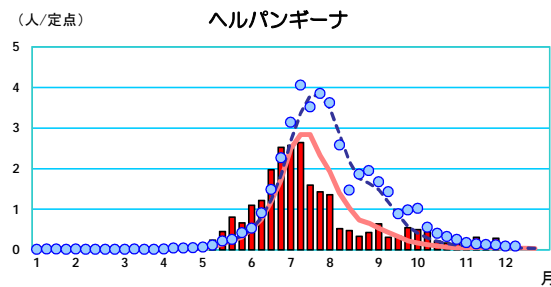
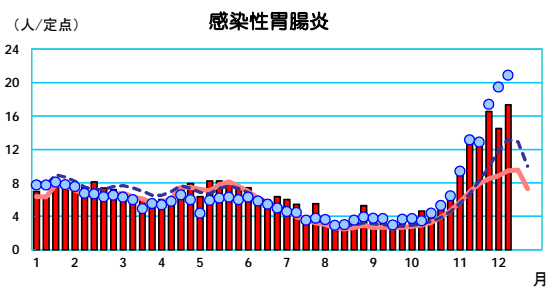
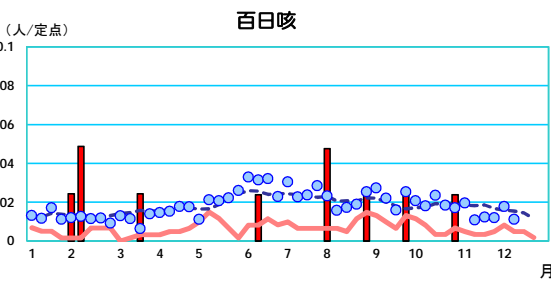
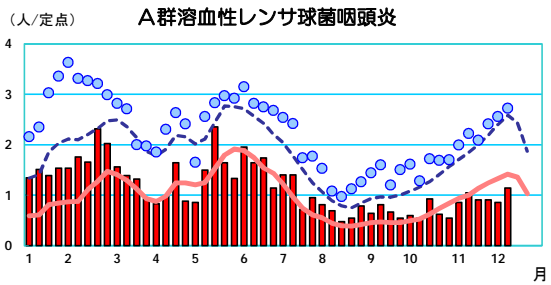
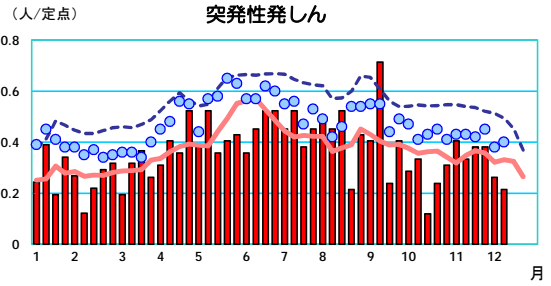
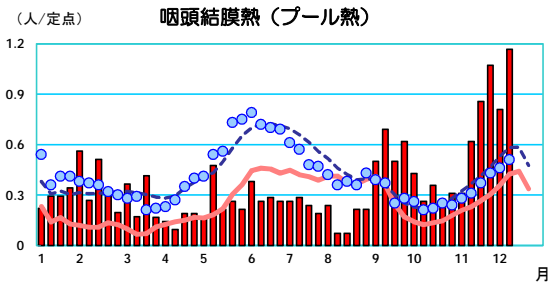
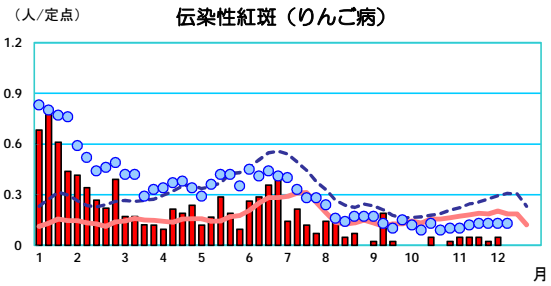
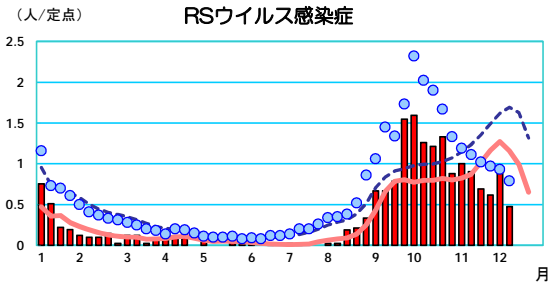
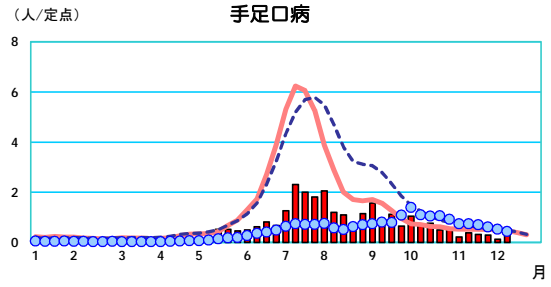
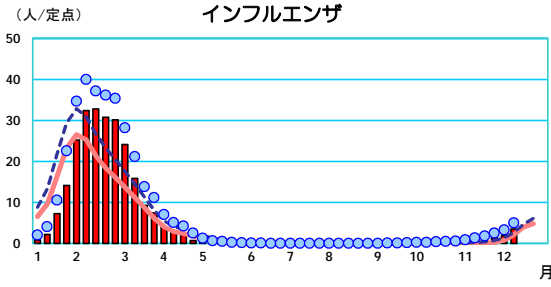
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <インフルエンザ>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは, 平成28年12月21日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成28年）



第50週(12月12日～12月18日)トピックス: <インフルエンザ>

京都市及び全国の発生動向

京都市におけるインフルエンザの定点当たり報告数は3.51(242例)となり、前週の1.91(132例)よりも増加して、本市過去5年平均値を上回る状況が続いています(図1)。年齢階級別割合は、例年、15歳未満が6～7割を占めていますが、本シーズン(第36～50週)は、5～9歳(20%)、10～14歳(15%)など、15歳未満が半数以下にとどまっています(図2)。乳幼児から小児に対する今後の感染予防が重要になります。都道府県別にみると福井県(11.16)で注意報レベル「10」を超え、次いで富山県(9.73)、栃木県(9.53)の順となっています(図3)。本市においても今後、さらに患者数が増加するものと考えられることから、発生動向に注意が必要です。

予防

予防方法としては、咳エチケットや流水・石鹸による手洗いが重要です。また、インフルエンザワクチンの接種は発症の阻止や重症化予防の効果が一定程度認められおり、高齢者は定期的予防接種の対象となっています。手洗い方法や予防接種について、詳しくは下記ホームページを御覧ください。

○手洗いの方法(衛生環境研究所ホームページ)

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000197/197526/tearai.pdf>

○高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ(保健医療課ホームページ)

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000109807.html>

図1 京都市及び全国の定点当たり報告数の推移

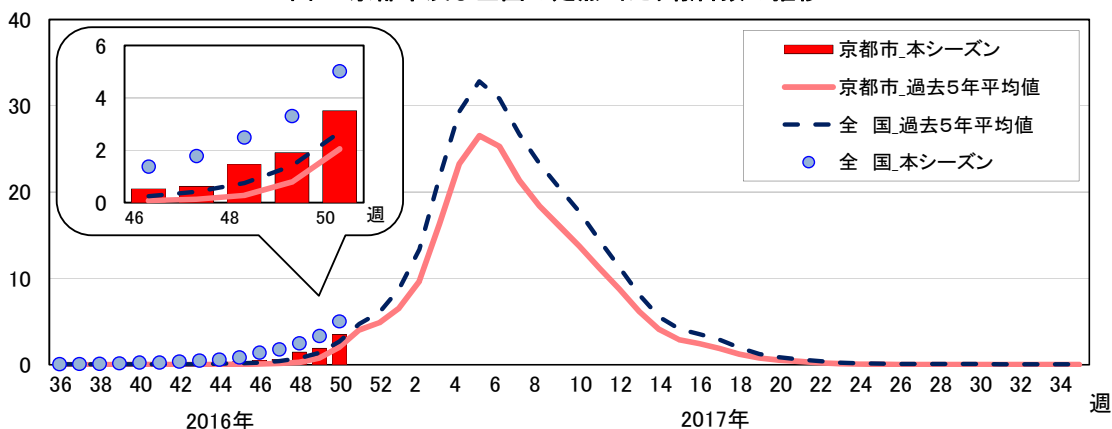


図2 年齢階級別割合(京都市)

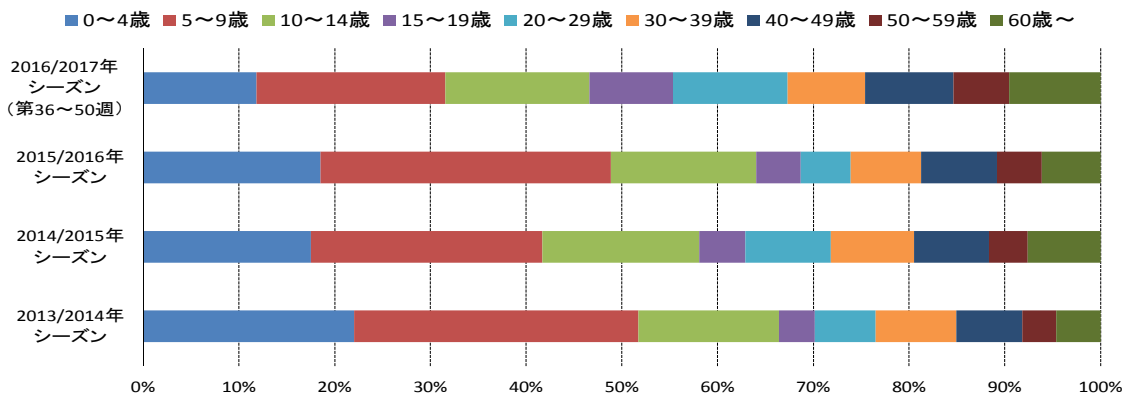
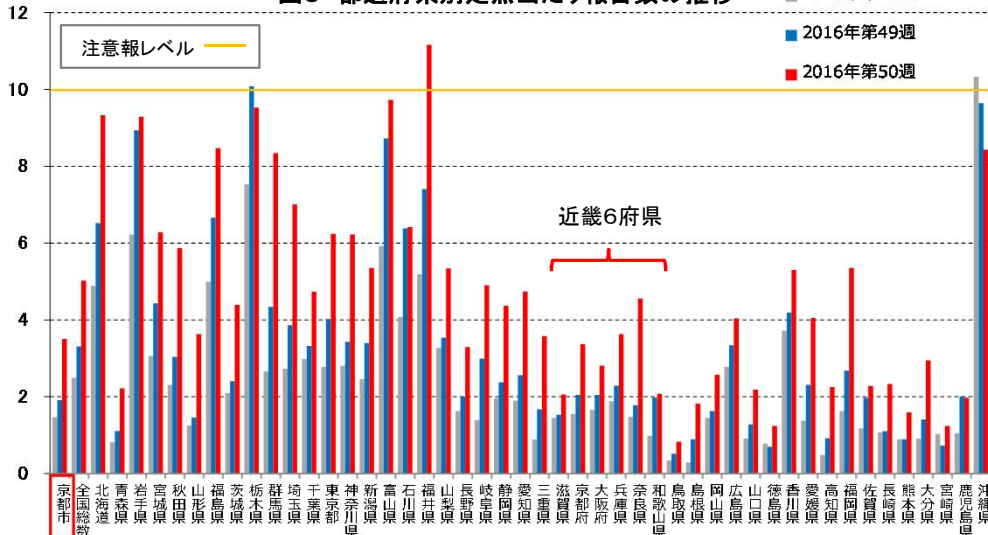


図3 都道府県別定点当たり報告数の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第50週

疾病,行政区別報告数

平成28年12月12日～平成28年12月18日

データ入手日:平成28年12月21日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染性紅斑	突 発性発しん	百 日咳	ヘル パンギーナ	流 行性耳下腺炎	急 性出血性結膜炎	流 行性角結膜炎	細 菌性髄膜炎(※2)	無 菌性髄膜炎	マイ コプラズマ肺炎	クラ ミジア肺炎(※3)	感 染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	20	-	1	1	11	-	-	-	-	-	-	2	-	-						
上京	9	1	-	10	33	1	5	-	-	-	2	-	-	-						
左京	28	1	2	2	178	-	1	-	1	-	-	8	-	-						
中京	8	2	3	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
東山	10	3	-	-	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	12	10	3	7	12	1	-	-	2	-	2	2	-	-						
下京	5	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	18	-	6	3	61	3	-	-	1	-	1	-	-	-						
右京	33	3	13	13	138	2	2	-	-	-	-	10	-	-						
伏見	41	-	18	6	144	7	3	-	5	-	1	7	-	-						
西京	58	-	3	6	88	1	1	-	-	-	-	7	-	-						
京都市計	242	20	49	48	729	15	12	-	9	-	6	36	-	-	-	-	1	-	-	-

疾病,行政区別定当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染性紅斑	突 発性発しん	百 日咳	ヘル パンギーナ	流 行性耳下腺炎	急 性出血性結膜炎	流 行性角結膜炎	細 菌性髄膜炎(※2)	無 菌性髄膜炎	マイ コプラズマ肺炎	クラ ミジア肺炎(※3)	感 染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	2.86	-	0.25	0.25	2.75	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-						
上京	1.80	0.33	-	3.33	11.00	0.33	1.67	-	-	-	0.67	-	-	-						
左京	4.00	0.25	0.50	0.50	44.50	-	0.25	-	0.25	-	-	2.00	-	-						
中京	1.60	0.67	1.00	-	6.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-
東山	3.33	1.50	-	-	20.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	1.71	2.50	0.75	1.75	3.00	0.25	-	-	0.50	-	0.50	0.50	-	-						
下京	1.67	-	-	-	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	3.60	-	2.00	1.00	20.33	1.00	-	-	0.33	-	0.33	-	-	-						
右京	4.13	0.60	2.60	2.60	27.60	0.40	0.40	-	-	-	-	2.00	-	-						
伏見	3.73	-	2.57	0.86	20.57	1.00	0.43	-	0.71	-	0.14	1.00	-	-						
西京	7.25	-	0.60	1.20	17.60	0.20	0.20	-	-	-	-	1.40	-	-						
京都市計	3.51	0.48	1.17	1.14	17.36	0.36	0.29	-	0.21	-	0.14	0.86	-	-	-	-	1.00	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第50週

年齢階級, 疾病別報告数

平成28年12月12日～平成28年12月18日

データ入手日:平成28年12月21日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	242	1	2	7	8	4	6	11	24	8	7	8	50	20	17	23	17	14	7	4	4	
RSウイルス感染症	年齢3	20	3	2	8	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		49	-	3	8	7	11	8	2	3	-	2	-	-	1	4							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		48	-	-	1	1	8	8	5	8	3	4	3	2	1	4							
感染性胃腸炎		729	3	28	78	60	59	74	67	64	60	39	32	62	22	81							
水痘		15	-	1	1	-	5	3	2	2	1	-	-	-	-	-							
手足口病		12	-	2	4	3	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-							
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
突発性発しん		9	1	5	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ		6	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-							
流行性耳下腺炎		36	-	-	-	2	4	3	3	3	5	2	4	3	1	6							
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	3.51	0.01	0.03	0.10	0.12	0.06	0.09	0.16	0.35	0.12	0.10	0.12	0.72	0.29	0.25	0.33	0.25	0.20	0.10	0.06	0.06	
RSウイルス感染症	年齢3	0.48	0.07	0.05	0.19	0.05	0.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		1.17	-	0.07	0.19	0.17	0.26	0.19	0.05	0.07	-	0.05	-	-	0.02	0.10							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.14	-	-	0.02	0.02	0.19	0.19	0.12	0.19	0.07	0.10	0.07	0.05	0.02	0.10							
感染性胃腸炎		17.36	0.07	0.67	1.86	1.43	1.40	1.76	1.60	1.52	1.43	0.93	0.76	1.48	0.52	1.93							
水痘		0.36	-	0.02	0.02	-	0.12	0.07	0.05	0.05	0.02	-	-	-	-	-							
手足口病		0.29	-	0.05	0.10	0.07	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-							
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
突発性発しん		0.21	0.02	0.12	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ		0.14	-	0.02	-	0.05	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	0.02	-							
流行性耳下腺炎		0.86	-	-	-	0.05	0.10	0.07	0.07	0.07	0.12	0.05	0.10	0.07	0.02	0.14							
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	1.00		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌, 肺炎球菌, インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成28年第50週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成28年12月21日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		24	37	43	101	132	242
RSウイルス感染症		42	38	29	26	40	20
咽頭結膜熱		13	26	36	45	34	49
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		36	44	38	38	36	48
感染性胃腸炎		410	570	523	695	610	729
水痘		4	6	23	13	8	15
手足口病		9	16	13	12	5	12
伝染性紅斑		2	2	2	1	2	-
突発性発しん		17	14	16	16	11	9
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		4	13	4	12	2	6
流行性耳下腺炎		54	42	30	45	58	36
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		3	1	5	3	3	-
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	1	-	-	1
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		618	809	763	1,007	941	1,167

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		0.35	0.54	0.62	1.46	1.91	3.51
RSウイルス感染症		1.00	0.90	0.69	0.62	0.95	0.48
咽頭結膜熱		0.31	0.62	0.86	1.07	0.81	1.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.86	1.05	0.90	0.90	0.86	1.14
感染性胃腸炎		9.76	13.57	12.45	16.55	14.52	17.36
水痘		0.10	0.14	0.55	0.31	0.19	0.36
手足口病		0.21	0.38	0.31	0.29	0.12	0.29
伝染性紅斑		0.05	0.05	0.05	0.02	0.05	-
突発性発しん		0.40	0.33	0.38	0.38	0.26	0.21
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.10	0.31	0.10	0.29	0.05	0.14
流行性耳下腺炎		1.29	1.00	0.71	1.07	1.38	0.86
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.30	0.10	0.50	0.30	0.30	-
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	1.00	-	-	1.00
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		14.72	18.99	19.12	23.26	21.40	26.51

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。